

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	観光推進事業		コード	担当課	商工観光課 観光係
事業実施期間			04-03-01-01	担当者	岩崎和久
総合計画 事業(政策)体系	大項目	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり			
	中項目	個性あふれる観光のまちづくり			
	小項目	観光			
	施策	文化基盤の形成と受け入れ体制の整備			

事業について	
目的	観光案内サービスの向上、観光PR活動の推進により、市への来訪者数を増加させ、市の活性化を図る。また、観光動態調査については、観光客の動向を調査することにより諸施策への指針として利用するため。
対象(誰のために)	観光事業者、観光客
内容	観光動態調査、観光宣伝事業(宣伝広告、観光物産展など)、パンフレット作成配布、観光写真掲出事業、観光看板設置等

事業の結果	17年度					
実施項目	回数など (単位)		回数など (単位)		回数など (単位)	
観光客数	754,000 人		関谷学校、備前陶芸美術館 日生・日生諸島、八塔寺ふるさと村		10年(750,000人 5.3%増)	
事業費 (単位:千円)	事業費		財源		事業費	
	直接事業費	2,288	間接補助金等	176	直接事業費	
	人件費	7,768	受益者負担		人件費	
	合計	10,056	市債		合計	0
必要人員	0.98 人					
結果指標①	結果指標名	観光客数				
	結果指標量	754,000				
	単位	人				
	対前年比	103.29%				
	事業費	10,056,000 円				
単位当たりコスト①	14 円					
結果指標②	結果指標名					
	結果指標量					
	単位					
	対前年比	-				
	事業費	円				
単位当たりコスト②	円					

事業の成果			
成果指標名	観光客数	式又は説明	観光動態調査による観光客数
成果指標量	17年度 754,000		
対前年比	-	0.00%	
到達目標値	100万人	到達目標年度	平成20年度

事務事業の評価		課題認識
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等: <input type="checkbox"/>
	対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input checked="" type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input checked="" type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input checked="" type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

総合評価	コメント	評価区分
	観光産業は市にとって重要な要素を占めており、その発展には今後とも力を入れていく必要がある。	<A~E> C

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合	
翌年度結果指標量①	90万人	結果指標量②
目標値	成果指標量	100万人

改善事項	評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
妥当性		外国人向けのPRを検討していく	早期	観光客の増加、観光まちづくりとしての醸成
効率性		広域連携やマスメディアの活用	早期	効率的に効果的なPRを行うことができる

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行ってください。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行ってください。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行ってください。